

平成26年度高校生メディカル講座（後期）を実施しました

進路指導部

12月12日（金）15:50より本校記念館において、今年度の高校生メディカル講座（後期）を実施致しました。講師として、本校卒業生である**札幌医科大学眼科学講師 川田浩克氏**にお越しいただき、「**医師という職業について**」という演題で講演をいただきました。参加者は、本校生34名、他校生4名（管内高校1名、中学校3名）、引率教諭1名の計39名の参加となりました。

川田先生の講義では、中学生のときから高校生になるまでの学校生活や遊び、ご家族との関わりなどから、進路決定に至るお話や受験勉強まで、おもしろおかしくユーモアも交えて話していただき、生徒たちも笑顔で聞き入っていました。続けて、医師という職業の大変さややりがい、専門とされている病気についての説明など、多岐にわたり大変興味深いお話をいただきました。さらに事前に生徒から出ていた質問や当日の講演後の質問にも一つ一つ丁寧に答えをいただきました。以下に生徒たちの受講後の感想を載せていますが、大変有意義な講座となりました、

《 受講者の感想 》

「言葉の重要性、心と体は技を身につけてからついてくる、手がかりと雑音という言葉が印象に残った。一番『続ける』ということが大事だと思いました。高校などで一日の大半が勉強で費やしているのなら、それを生かしたほうがよい。『なりたいものになれ』『帰るのは自分しかない』ということで勉強に対する意識が変わった。」

「わからないことが聴けて良かった。医学部に入ってからのお話が分かりやすくて、不安が少し消えてよかった。」

「臨床や研究、地域の病院や大学病院といういろんな面から医師の仕事について聴くことができてとてもためになった。すごくおもしろい講演だった。」

